



2024年1月29日-30日

会場：株式会社ニコン本社（東京・品川）

ASTM 認証コース, TCT Japan 2024 と併催

# AM における 品質保証と評価方法

AM に関する世界レベルのトレーニングを提供してきた ASTM  
インターナショナルと、AM ソリューションの提供で世界をリードするニコンは、  
AM 導入のスケール化を支援することを使命として、トレーニングコースを

終日のコースです。1月29日、30日（9時-18時）

AM の最適な実践方法

AM の最新の技術動向

ASTM の AM のエキスパートによる講義

世界的に認知されている

ASTM の認証が取得可能

開会あいさつ:

Terry Wohlers

講師:

Dr. Khalid Rafi, ASTM International

Dr. Mohsen Seifi, ASTM International

Dr. Nima Shamsaei, Auburn University

Dr. Behrang Poorganji, Morf3D

連絡担当者:

Mr. Andy Lu, ASTM International

Dr. Alex Liu, ASTM International

## 認証コースについて

コースのレベル: 中級から上級のユーザー向け

コースの言語: 英語 & 日本語 (日本語通訳付き)

このコースでは、粉末床溶融結合(PBF)および指向性エネルギー堆積(DED)製造プロセスによって製造される金属積層造形部品の要件と、検証の方法を網羅します。また、PBFとDEDの世界における最近のケーススタディを活用し、構造完全性に関する課題と、もたらされる機会について説明します。

2日間のトレーニングコースでは、ISOとASTMの規格に基づいており、連続生産または重要なアプリケーションでAMを使用している、または使用する予定があり、品質保証と評価方法について詳しく学びたい方を対象としています。受講者は、アディティブ・マニュファクチャリングに精通している必要があります。

講師陣は、材料、品質保証・評価、積層造形法による部品製造について多くの経験を持っています。講義で示される学習方法は論理と経験に基づいており、実際に行った生産などで学んだ教訓などが共有されます。1方向だけでなく、ディスカッションやミニワークショップもあり、質問の機会も多くあります。

## どのような方が参加すべきか

このコースは、AMエンジニア、AMオペレーター、QA/QCエンジニア、その他AMの経験があり、品質保証や評価方法を知りたい方に適しています。

受講費用: (TCT Japan 2024 特別価格)

US\$ 999 /人

QRコードをクリックまたはスキャンして今すぐ登録してください

お問合せはこちら: [amcoe@astm.org](mailto:amcoe@astm.org) | [amcoe.org](http://amcoe.org)

